

平成 30 年度 海士町中央図書館年報



海士町中央図書館

目次

1. 海士町島まるごと図書館構想
2. 海士町中央図書館について
 01. 本館
 02. 施設概要
 03. 分館
 04. 保育園・学校図書館
 05. 組織
 06. 利用案内
 07. 運営方針
 08. 資料購入の予算
3. 海士町中央図書館の利用状況および統計情報
 01. 年度別蔵書冊数の推移
 02. 平成 30 年度費目・分類別受入冊数
 03. 新聞・雑誌の状況
 04. 開館日数・入館者数
 05. 利用状況統計
 06. 所属・分類別貸出冊数
 07. 蔵書区分・分類別貸出冊数
 08. 年度毎 利用者登録状況統計
 09. 予約状況
 10. リクエスト状況
 11. レファレンス状況
 12. コピーサービス状況
 13. 図書館サービス指標
 14. ベストリーダー
4. 海士町中央図書館事業について
 01. 定例行事
 02. 催し物
 03. これまでのあゆみ
 04. 学校図書館の利用状況
 05. 分館の概要
 06. 分館の運営状況

1. 海士町島まるごと図書館構想

“図書館のない島”というハンディキャップを逆に活かし、島の学校（保育園～高等学校）を中心に、地区公民館や港など人が集まる既存の公共施設を図書分館と位置付け整備し、それらをネットワーク化することで、島全体を一つの『図書館』とする構想。



～ 図書館の自由に関する宣言 ～

図書館は基本的人権のひとつとして知る自由を持つ国民に、資料と施設を提供することを最も重要な任務とする。この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し、実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結し、あくまでも自由を守る。

(1979年 日本図書館協会)

海士町中央図書館は、「図書館の自由に関する宣言」を遵守します。

2. 海士町中央図書館について

01. 本館

海士町中央図書館

所在地 〒684-0403 島根県隠岐郡海士町大字海士1490番地

電話 08514-2-2433

FAX 08514-2-1633

E-mail ama-lib@lake.ocn.ne.jp

ホームページ <http://lib.town.ama.shimane.jp/>



02. 施設概要

建物名称 : 海士町中央図書館
面積 : 272 m²
構造 : 木造1階建
工期 : 着工 平成22年3月19日
: 完成 平成22年9月30日
開館 : 平成22年10月16日
総事業費 : 44,742,650円
図書収容力 : 一般開架 20,000冊
設計管理委託 : 有限会社 IMU 建築設計事務所
建築主体工事 : 株式会社 鴻池組山陰支店
空調設備工事 : 株式会社 鴻池組山陰支店
電気設備工事 : 株式会社 鴻池組山陰支店
機械設備工事 : 株式会社 鴻池組山陰支店

03. 分館

1	キンニャモニャセンター図書分館	10	村上家資料館 図書分館
2	保健福祉センターひまわり図書分館	11	マリンポートホテル 図書分館
3	菱浦地区公民館 図書分館	12	歯科診療所 図書分館
4	東地区公民館 図書分館	13	あまマーレ/co-ba 図書分館
5	知々井地区公民館 図書分館	14	後鳥羽院資料館 図書分館
6	崎文化センター 図書分館	15	旧崎小学校 図書分館
7	隠岐國学習センター 図書分館	16	B&B ホテルあとど 図書分館
8	島前研修交流センター三燈 図書分館	17	喜多屋・co-ba 図書分館
9	海士診療所 図書分館	18	けいしょう保育園 図書分館

※開設時期は、「分館の運営状況」参照

04. 保育園・学校図書館

《 保育園 》	けいしょう保育園
《 学校図書館 》	海士町立海士小学校 図書館
	海士町立福井小学校 図書館
	海士町立海士中学校 図書館
	島根県立隠岐島前高等学校 図書館

05. 組織

職員 館長	1 名
臨時職員	3 名（うち司書 2 名）
非常勤職員	2 名

図書館運営協議会委員

松田 修一	真野 幹
山中 唱晴	青木 豊美
吉田 貴弘	木村 克彦
竹村 智子	榊原 信也
高橋 香理	

06. 利用案内

開館時間 平日・土日・祝日 午前 10 時から午後 6 時まで

休館日 火曜日（祝日の場合は翌日を休館日とする）
年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）
特別整理期間（全館蔵書点検のため）

資料貸出制限 図書貸出冊数 10 冊まで
図書貸出期間 3 週間

返却方法 カウンターまたは中央図書館入り口の返却ボックスへ入れる
各図書分館に設置している返却ボックスへの返却も可

【 返却ボックスの設置場所 】

1	海士町中央図書館	6	知々井地区公民館 図書分館
2	キンニャモニャセンター図書分館	7	崎文化センター図書分館
3	保健福祉センターひまわり図書分館	8	歯科診療所 図書分館
4	菱浦地区公民館 図書分館	9	あまマーレ/co-ba 図書分館
5	東地区公民館 図書分館		

07. 運営方針

【 基本目標 】

海士町中央図書館は、このような図書館を目指します。

- ① 赤ちゃんからお年寄りまで全ての島民が読書に親しむことができる、島の暮らしに溶け込んだ図書館
- ② 島民が集い、憩うことのできる親しみやすい図書館
- ③ 『島民の生活』、町の施策である『人づくり』・『まちづくり』を支える情報拠点としての図書館
- ④ 自己実現できる生涯学習の場としての図書館

【 重点施策 】

- ① 島民個々のニーズに応じた読書機会の提供
中央図書館の運営およびサービスの向上
本の宅配便の実施、地区図書分館への配本活動
- ② 海士の子どもたちへの読書活動推進
新生児への絵本のプレゼント
保育園・小学校での読み聞かせ、おはなし会等の開催
学校図書館の支援
- ③ 人材育成
図書館・読み聞かせボランティアの育成・支援
図書館関係者向けの研修会の開催
学校司書連絡会の開催
- ④ 地域情報の収集と情報発信
海士に関する歴史的資料の収集と提供
海士に関する最新情報の収集と発信

08. 資料購入の予算

図書購入費	新聞・雑誌購入費	合計
1,520,000 円	532,032 円	2,052,032 円

3. 海士町中央図書館の利用状況および統計情報

01. 年度別 蔵書冊数の推移（雑誌含む）

	蔵書冊数	増減
平成28年度	33,246	2,234
平成29年度	34,970	1,724
平成30年度	35,919	949

※平成 22 年度開館時の蔵書冊数は 9,895 冊

02. 平成 30 年度 費目・分類別受入冊数

【平成 30 年度増冊数】

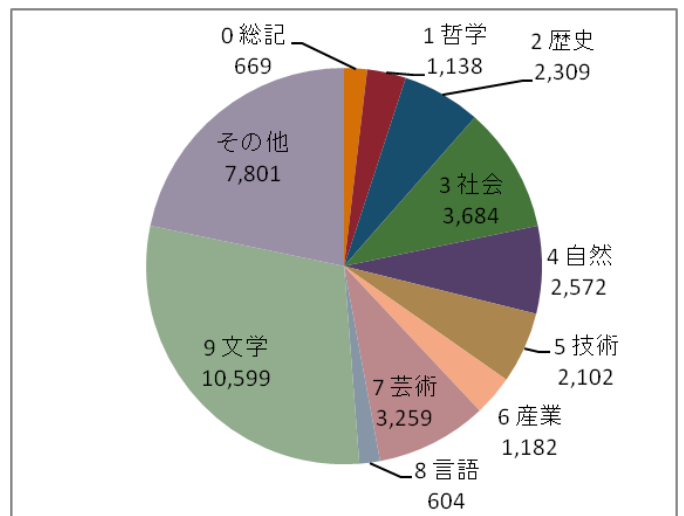
平成30年度	購入	県図書 (永久寄託)	寄贈	遡及分	合計	
増冊数	1,562	11	642	26	2,241	
図書	0 総記	33	0	16	0	49
	1 哲学	59	0	17	0	76
	2 歴史	66	0	57	11	134
	3 社会	178	1	78	3	260
	4 自然	73	0	34	0	107
	5 技術	110	0	35	1	146
	6 産業	31	0	15	1	47
	7 芸術	71	4	68	0	143
	8 言語	5	0	5	0	10
	9 文学	267	0	145	5	417
	その他	77	6	141	0	224
小計	970	11	611	21	1,613	
逐次刊行物	0 総記	0	0	0	0	0
	1 哲学	0	0	0	0	0
	2 歴史	0	0	1	0	1
	3 社会	1	0	6	0	7
	4 自然	0	0	0	0	0
	5 技術	0	0	5	0	5
	6 産業	0	0	0	0	0
	7 芸術	0	0	2	0	2
	8 言語	0	0	0	0	0
	9 文学	0	0	2	0	2
	その他	590	0	15	5	610
小計	591	0	31	5	627	
視聴覚	0 総記	0	0	0	0	0
	1 哲学	0	0	0	0	0
	2 歴史	0	0	0	0	0
	3 社会	0	0	0	0	0
	4 自然	0	0	0	0	0
	5 技術	0	0	0	0	0
	6 産業	1	0	0	0	1
	7 芸術	0	0	0	0	0
	8 言語	0	0	0	0	0
	9 文学	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
小計	1	0	0	0	1	

【蔵書冊数 累計】

	蔵書冊数 累計
0 総記	669
1 哲学	1,138
2 歴史	2,309
3 社会	3,684
4 自然	2,572
5 技術	2,102
6 産業	1,182
7 芸術	3,259
8 言語	604
9 文学	10,599
その他	7,801
合計	35,919

【補足】

蔵書冊数累計のうち
絵本（紙芝居を含む）：
6,403 冊
児童書：4,893 冊
合計：11,296 冊
※まんが：1,239 冊



03. 新聞・雑誌の状況

◇ 新聞 3紙 定期購読

- ・ 山陰中央新報
- ・ 朝日新聞
- ・ 読売新聞

◇ 雑誌 一般誌…39誌 こども誌…3誌 定期購読

【 一般誌 】

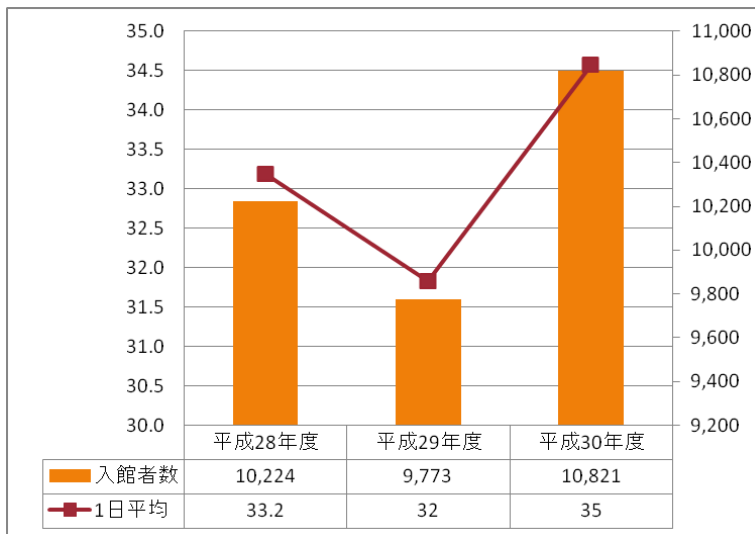
- | | | |
|-----------------|---------------|----------------|
| ・ ソトコト | ・ さんいんキラリ | ・ 山陰経済ウィークリー |
| ・ LEE | ・ MORE | ・ VERY |
| ・ ESSE | ・ 婦人公論 | ・ この本読んで |
| ・ 正論 | ・ 文藝春秋 | ・ Number |
| ・ プレジデント | ・ WIRED | ・ AERA |
| ・ ダ・ヴィンチ | ・ 日経 PC21 | ・ 暮らしの手帖 |
| ・ うかたま | ・ Come home! | ・ 住む |
| ・ 天然生活 | ・ アンド プレミアム | ・ BE-PAL |
| ・ 現代農業 | ・ きょうの健康 | ・ BICYCLE CLUB |
| ・ ナショナルジオグラフィック | | ・ Newton |
| ・ BRUTUS | ・ ポパイ | ・ SWITCH |
| ・ おはよう 21 | ・ 炎芸術 | ・ すてきにハンドメイド |
| ・ クーヨン | ・ Casa BRUTUS | ・ TURNS |
| ・ Lazuda | | |

【 こども誌 】

- ・ こどものとも
- ・ こどものとも 年少版
- ・ こどものとも 012

04. 開館日数・入館者数

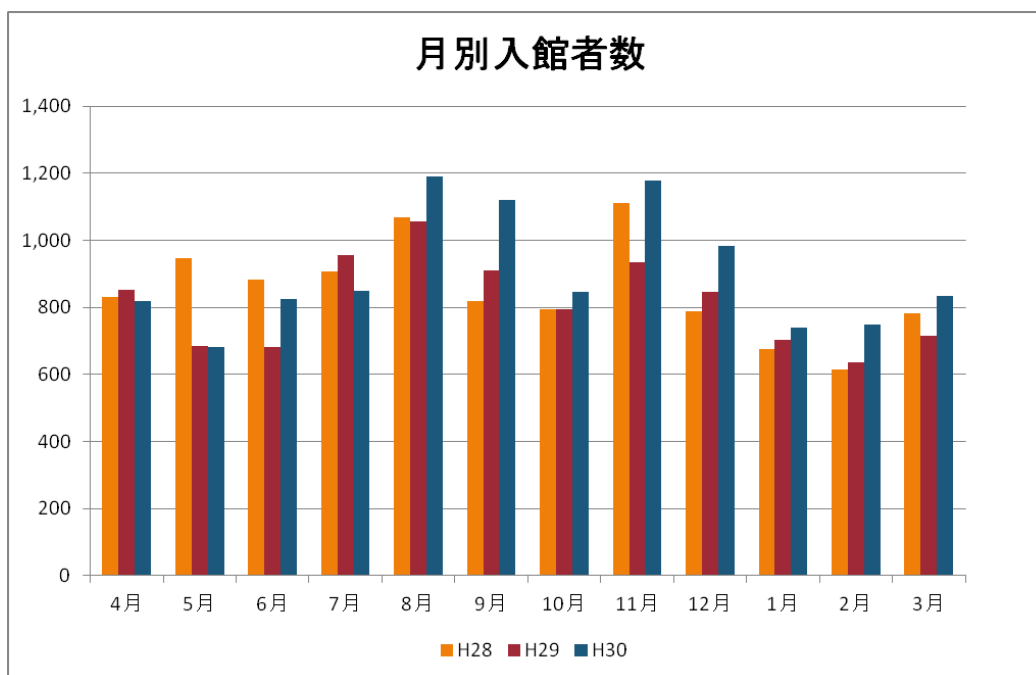
【 年度別 】



※平成 22 年度の開館より、
延べ 74,147 人が来館

【 月別 】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H28	開館日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	308
	入館者数	831	947	882	907	1,070	818	796	1,111	790	675	782	10,224
	1日平均	32.0	36.4	33.9	33.6	41.2	31.5	30.6	42.7	32.9	28.1	29.0	33.2
H29	開館日数	26	26	26	27	26	26	26	26	23	24	27	307
	入館者数	853	686	682	955	1,058	910	795	936	845	702	636	9,773
	1日平均	32.8	26.4	26.2	35.4	40.7	35.0	30.6	36.0	36.7	29.3	26.5	31.8
H30	開館日数	26	26	26	26	27	26	26	26	27	26	27	313
	入館者数	818	683	825	850	1,191	1,122	847	1,178	985	739	833	10,821
	1日平均	31.5	26.3	31.7	32.7	44.1	43.2	32.6	45.3	36.5	28.4	30.9	34.6



05. 利用状況統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
貸出冊数	1,037	1,083	1,203	1,092	1,324	1,140	1,142	1,062	972	1,095	1,028	867	13,045	12,572
貸出人数	314	297	342	327	336	349	319	305	287	311	286	246	3,719	3,534
返却冊数	968	934	1,168	1,117	1,282	1,179	1,092	1,056	991	1,069	1,135	991	12,982	12,640
返却人数	335	317	345	359	354	381	353	328	319	343	394	323	4,151	3,882
予約冊数	1	1	2	7	4	4	2	5	8	2	3	3	42	48
予約人数	1	1	2	5	4	4	2	5	8	2	3	2	39	39
HPアクセス数	1,478	1,836	1,433	1,374	1,590	1,428	1,195	1,463	1,163	1,253	862	1,098	16,173	17,318

06. 所属・分類別貸出冊数

平成30年度	一般・高校生		児童		社会教育団体	図書館	職員	分館	本の宅配便	読み聞かせグループ	読み聞かせ活動者	学校図書館	合計	前年度	
	島内	島外	島内	島外											
貸出冊数	6,618	533	2,004	114	129	11	685	994	622	52	646	637	13,045	12,572	
図書	0 総記	90	3	12	0	2	0	22	7	3	11	9	16	175	123
	1 哲学	230	20	19	1	16	0	39	62	31	0	7	33	458	356
	2 歴史	235	39	26	5	0	0	21	26	15	1	5	35	408	414
	3 社会	558	40	55	1	5	1	73	94	8	0	13	121	969	809
	4 自然	376	51	121	6	5	0	27	68	34	1	26	42	757	688
	5 技術	804	91	124	3	1	1	98	78	89	0	31	43	1,363	1,426
	6 産業	206	26	20	0	12	1	21	12	31	0	3	30	362	362
	7 芸術	1,148	114	414	32	5	6	83	57	54	1	76	54	2,044	2,268
	8 言語	49	2	8	0	1	0	8	9	3	0	2	26	108	116
	9 文学	1,621	77	234	29	7	0	113	443	278	1	24	145	2,972	2,461
	その他	959	52	948	37	75	2	120	73	27	37	444	63	2,837	2,954
小計	6,276	515	1,981	114	129	11	625	929	573	52	640	608	12,453	11,977	
逐次刊行物	0 総記	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1 哲学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 歴史	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	3 社会	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
	4 自然	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 技術	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	0
	6 産業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7 芸術	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0
	8 言語	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	9 文学	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	その他	321	16	23	0	0	0	58	62	49	0	6	29	564	576
小計	331	16	23	0	0	0	58	65	49	0	6	29	577	577	
視聴覚	0 総記	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1 哲学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 歴史	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 社会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	4 自然	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	5 技術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 産業	9	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	11	8
	7 芸術	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7
	8 言語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 文学	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	11	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	15	18	

07. 蔵書区分・分類別貸出冊数

平成30年度	図書			逐次刊行物			視聴覚			合計	前年度
	一般図書	児童書	絵本	図書	雑誌	年鑑	ビデオ	CD	DVD		
貸出冊数	8,643	1,036	2,774	0	577	0	0	12	3	13,045	12,572
0 総記	186	12	0	0	0	0	0	0	0	198	124
1 哲学	442	16	0	0	0	0	0	0	0	458	356
2 歴史	358	51	0	0	0	0	0	0	0	409	414
3 社会	874	99	0	0	0	0	0	0	0	973	812
4 自然	517	240	0	0	0	0	0	0	1	758	688
5 技術	1,305	61	0	0	0	0	0	0	0	1,366	1,426
6 産業	324	36	0	0	2	0	0	11	0	373	370
7 芸術	1,936	117	0	0	0	0	0	1	1	2,055	2,275
8 言語	73	37	0	0	0	0	0	0	0	110	116
9 文学	2,628	367	0	0	0	0	0	0	1	2,996	2,461
その他	0	0	2,774	0	575	0	0	0	0	3,349	3,530

08. 年度毎利用者登録状況統計

【利用者区分別】

		H28年度以前	H29年度	H30年度	累計
島内	一般	537	49	69	655
	児童	175	12	15	202
島外	一般	115	29	20	164
	児童	21	0	0	21
職員		9	1	1	11
分館		10	1	0	11
本の宅配便		126	2	3	131
社会教育団体		27	1	0	28
よみきかせ活動者		1	0	0	1
よみきかせグループ		1	0	0	1
年度合計		1,022	95	108	1,225

(補足) 利用登録者数のうち、生年月日が不明のものは年代別統計に反映していない。

	人口	増減	世帯数	増減
平成28年度	2,328	-16	1,178	12
平成29年度	2,300	-28	1,174	-4
平成30年度	2,266	-34	1,177	3

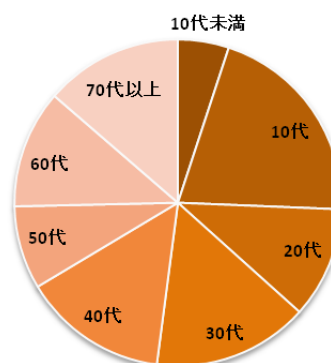
【参考：海士町における人口の推移】

出典：広報海士 2019 年度 3 月号

【年代別】

		H28年度	H29年度	H30年度	合計
10代未満	男性	1	5	7	22
	女性	2	7	7	29
10代	男性	15	11	11	71
	女性	17	21	22	137
20代	男性	1	5	8	43
	女性	4	8	12	68
30代	男性	5	5	2	51
	女性	11	6	8	105
40代	男性	3	7	5	46
	女性	3	5	5	99
50代	男性	0	2	7	30
	女性	1	2	2	53
60代	男性	0	3	3	41
	女性	2	4	3	77
70代以上	男性	2	0	3	43
	女性	1	4	3	95
年度合計	男性	27	38	46	347
	女性	41	57	62	663
	計	68	95	108	1,010

利用者登録・年代別



09. 予約状況

◇ 予約件数 42 件

10. リクエスト状況

◇ リクエスト購入件数 261 冊

◇ 相互貸借数 借受数 149 件 ※他の自治体の図書館との資料の貸し借り
貸出数 19 件

11. レファレンス状況

◇ レファレンス受付総件数 193 件

所蔵・所在調査（特定資料の有無・所在を回答） 121 件

文献調査（特定テーマの資料を紹介） 70 件

事実調査（質問された事項を調査し記載事実を回答） 2 件

12. コピーサービス状況

◇ コピー件数 28 件 ◇ コピー枚数 119 枚

13. 図書館サービス指標

【補足】（ ）内は、平成 23 年度の数値

◇ 登録率

登録者数（有効な利用者数） / 海士町の人口 × 100
1,224 / 2,266 × 100 = 54%（H23 年：21.0%）

※島内在住の個人利用者のみの場合

856 / 2,266 × 100 = 37.8%

◇ 町民 1 人当たりの貸出冊数 ※県内町立図書館 平均 3.9 冊

個人貸出冊数 / 海士町人口

13,045 / 2,266 = 5.8 冊（H23 年：3.3 冊）

◇ 貸出密度

個人貸出冊数 / 登録者数（有効な利用者数）

13,045 / 1,224 = 10.7 冊（H23 年：15.7 冊）

※島内在住の個人利用者のみの場合

13,045 / 856 = 15.2 冊

◆この指標は、年間に登録者 1 人あたりに何冊貸出されたかを示す、実質的な利用状況を測るもの。登録者が少ない場合や、1 人当たりの貸出上限冊数が大きい場合は、この数値も高くなる。

◇ 蔵書回転率

個人貸出冊数 / 蔵書数

13,045 / 36,060 = 0.4 回（H23 年：0.5 回）

◆この指標は、1 冊の蔵書が平均して、何回貸出されたかを示すもの。新刊図書の購入冊数や開架図書の冊数に対し、書庫蔵書の割合によって大きく左右される。

◇ 町民1人当たりの蔵書冊数 ※県内町立図書館 平均 8.7 冊

蔵書数 / 海士町人口

36,060 / 2,266 = 15.9 冊 (H23年: 6.2 冊)

◆この指標は、地域社会における図書館の力を示している。また、図書保障率ともよばれている。

◇ 町民1人当たりの図書購入費

図書購入費 / 海士町人口

2,052,032 / 2,266 = 906 円 (H23年: 1,082 円)

◇ 購入図書の平均単価

図書購入費 / 図書購入冊数

2,050,032 / 1,510 = 1,358 円 (H23年: 1,256 円)

14. ベストリーダー（総合）

順位	貸出回数	書名	著者名	出版社	分類番号
1	19	大家さんと僕	矢部太郎	新潮社	C-726.1-ヤ
2	13	漫画 君たちはどう生きるか	吉野源三郎	マガジンハウス	C-726-ハ
3	12	おしりたんてい「やみよにきえるきょじん」	トルル	ポプラ社	K-913-ト
3	12	暮らしを、みがく やりすぎない掃除術		主婦と生活社	597-ウ
5	10	暮らしの手帖別冊 「基本料理」		暮らしの手帖社	Z
5	10	暮らしの手帖別冊 「新・子どもに食べさせたいおやつ」		暮らしの手帖社	Z
5	10	おしりたんてい「プッおodorぼうあらわる！」	トルル	ポプラ社	E-オ
5	10	ざんねんないきもの辞典 続 ～おもしろい！進化のふしぎ～	今泉忠明	高橋書店	480-イ
5	10	10年後の仕事図鑑 ～新たに始まる世界で、君はどう生きるか～	落合陽一 堀江貴文	SB クリエイティブ	366.0-オ

4. 海士町中央図書館事業について

01. 定例行事

- ◇ 毎月1回 図書館だより「ゆめあい」発行
- ◇ 毎月2回 夜間開館（1・2月は冬期のため休止）
 - 第2土曜日 Library カフェ
 - 第4土曜日 BOOK サロン…本の紹介、マラソン、多文化共生、文芸、自然などをテーマに開催
- ◇ 毎月1回 けいしょう保育園 読み聞かせ
- ◇ 毎週木曜日
 - 福井小学校 読み聞かせボランティアグループ「チェルシー」による読み聞かせ
 - 海士小学校 個人ボランティアによる読み聞かせ
- ◇ 年4回 読み聞かせボランティアグループ「おはなしぼけっと」によるおはなし会

02. 催し物

- ◇ 6月2日 としょかん暮らしの法律講座「相続の基本を知ろう」
- ◇ 6月16日 自主映画上映会「幸福は日々の中に。」
- ◇ 6月17日 写真展「ちゃんと食べとる？」 ※館内にて1ヶ月間開催
- ◇ 6月17日 「ちゃんと食べとる？」刊行記念トークイベント
写真家・なりたいつか氏×小鳥書房代表・落合加依子氏
共催：「ちゃんと食べとる」実行委員会
- ◇ 7月16日 花井裕一郎氏 トークイベント&ワークショップ
- ◇ 7月29日 夏休み宿題お手伝いイベント
- ◇ 8月18日 「海士の観光×まちづくり」についてみんなで考えてみよう
ゲスト：マリンポートホテル海士代表・青山敦士氏
- ◇ 10月10日 西水美恵子さんとの対話の時間 ～ブックサロン特別版～
- ◇ 11月17・18日 海士町産業文化祭
…郷土資料展示・あらなみ展、リサイクル市、ライブラリーカフェ
子供向け工作&図書館クイズ
- ◇ 12月15日 としょかんフェスティバル
…メイン企画として、東京子ども図書館より小関氏を招いて
親子読書講座、読書ボランティア研修を実施
- ◇ 1月11日 親子読書研修会
- ◇ 1月26日 後鳥羽院遠島御百首カルタ大会 主催：海士町後鳥羽院資料館
- ◇ 3月3日 高校生になんでも聞いてみよう！高校のこと、島前のこと、将来のこと



イベント参加者
延べ987名

03. これまでのあゆみ

- 平成 19 年 10 月 「島まるごと図書館構想」のもと、図書館未設置地域として図書館事業がスタート
- 平成 19 年 11 月 町内の保育園、小学校、中学校、高校への学校司書配置を開始
港、地区公民館等に分館を新設
- 平成 19 年 12 月 中央公民館図書室をリニューアル
- 平成 21 年度 海士小学校が「子供の読書活動優秀実践校」で文部科学大臣表彰受賞
- 平成 22 年 10 月 海士町中央図書館が開館（海士町中央公民館・教育委員会と併設）
- 平成 23 年 10 月 図書館ホームページの開設、OPACの導入
- 平成 23 年度 福井小学校が「子供の読書活動優秀実践校」で文部科学大臣表彰受賞
- 平成 24 年度 海士町中央図書館が「子供の読書活動優秀実践図書館」で文部科学大臣表彰受賞
- 平成 26 年 11 月 「ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2014」の優秀賞受賞
- 平成 27 年度 学習センター、島前研修交流センターに分館を新設
- 平成 29 年度 診療所、マリポートホテル海士、文化施設等に分館を新設（分館が 19 カ所に）
読み聞かせボランティアグループ「チェルシー」が「子供の読書活動優秀実践団体」で文部科学大臣表彰受賞
- 平成 30 年度 B & B ホテルあとど、旧崎小学校、喜多屋、議会事務局等に分館を新設

本館＋地域分館 18＋保育園・学校 5 で、図書施設の合計 24 カ所になる

海士の図書館 優秀賞

分散型サービスなど評価

海士町中央図書館（島根県海士町海士）が、これからの日本の公共図書館のあり方を示す先進的な取り組みを行っているとして、NPライブラリー・オブ・ザ・イヤー2014の優秀賞を受賞した。地

同図書館は10年10月に開館。平屋建て約200平方メートルで、カフェコーナーやテラス席も配し、蔵書は約2万5千冊。

前身の町中央公民館の図書室だった07年度から取り組む「島まるごと図書館構想」は地区公民館や学校、健康福祉施設など町民の身近な施設11カ所を分館と位置づけ、返却ポストを設けるなど同図書館と一体化が、利用も増えているという。

また公設図書館では日本で初めてクラウドファンディング（ネット募金）という資金調達的手法を活用。13年10月末から14年1月末までの間に全国の93人から124万円を集め、約300冊の図書を購入した取り組みも評価された。

同図書館主任の磯谷奈緒子さん（40）は「島民、島外の人々の応援でここまでできた。感謝したい」と受賞を喜んでいる。



4-17

ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2014

分散型サービスなど評価

NPライブラリー・オブ・ザ・イヤー2014

海士町中央図書館（島根県海士町海士）が、これからの日本の公共図書館のあり方を示す先進的な取り組みを行っているとして、NPライブラリー・オブ・ザ・イヤー2014の優秀賞を受賞した。地

同図書館は10年10月に開館。平屋建て約200平方メートルで、カフェコーナーやテラス席も配し、蔵書は約2万5千冊。

前身の町中央公民館の図書室だった07年度から取り組む「島まるごと図書館構想」は地区公民館や学校、健康福祉施設など町民の身近な施設11カ所を分館と位置づけ、返却ポストを設けるなど同図書館と一体化が、利用も増えているという。

また公設図書館では日本で初めてクラウドファンディング（ネット募金）という資金調達的手法を活用。13年10月末から14年1月末までの間に全国の93人から124万円を集め、約300冊の図書を購入した取り組みも評価された。

同図書館主任の磯谷奈緒子さん（40）は「島民、島外の人々の応援でここまでできた。感謝したい」と受賞を喜んでいる。

2014.11.17「山陰中央新報」より

04. 学校図書館の利用状況

		H20年度	H21年度	・・・	H28年度	H29年度	H30年度
福井小	蔵書冊数	3,000	3,500	・・・	7,012	7,400	7,662
	貸出冊数	2,401	3,610	・・・	4,010	3,821	4,433
	年間一人平均	34.8	55.5	・・・	82.0	80.0	82.0
海士小	蔵書冊数	3,300	3,630	・・・	6,289	6,786	7,213
	貸出冊数	2,497	2,450	・・・	4,145	4,007	3,413
	年間一人平均	55.0	58.3	・・・	104.0	114.0	76.0
海士中	蔵書冊数	-	6,000	・・・	10,328	10,754	10,816
	貸出冊数	-	1,078	・・・	1,641	1,338	1,363
	年間一人平均	-	18.9	・・・	43.2	38.0	37.0

05. 分館の概要

No.	分館	分館タイプ			運営形態		配架冊数	貸出冊数	返却冊数	
		娯楽・観光型	教育・福祉型	地区型	貸借管理	返却ボックス				
1	キンセン	○			○貸出カード	○	1103	317	676	
2	ひまわり		○		○貸出カード	○	787	83	77	
3	菱浦			○	○貸出カード	○	265	54	58	
4	東			○	○貸出カード	○	314	15	22	
5	知々井			○	○貸出リスト	○	142	105	134	
6	崎			○	○貸出カード	○	179	97	78	
7	保育園		○		×読書手帳		585	849	-	
8	学習C		○		○貸出リスト		398	58	55	
9	三燈		○		○貸出リスト		431	37	41	
10	診療所		○		○貸出カード		224	35	-	
11	村上家	○			×閲覧のみ		49	-	-	
12	後鳥羽院資料館	○			×閲覧のみ		44	-	-	
13	ホテル	○			×閲覧のみ		324	-	-	
14	歯科診		○		○貸出カード	○	144	43	48	
15	あまマーレ	○			○貸出カード	○	728	132	-	
	co-ba	○			あまマーレ併用	あまマーレ併用	52	-	-	
16	日須賀（喜多屋）	○			×閲覧のみ		15	-	-	
17	ホテルあとど				×閲覧のみ		52	-	-	
18	旧崎小	○			×閲覧のみ		29	-	-	
合計							8	5865	1825	1189

- ・ 移動図書館サービスの貸出 526 冊 + 分館 1,825 冊 = 合計 2,351 冊
- ・ 本館総貸出数は 10,694 冊であり、本館以外の貸出が全体の 22% を占めている。

06. 分館の運営状況

キンチャモニャセンター図書分館



開設時期

2007年11月

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数

1103 冊

貸出数(H30年度)

317 冊

返却数(H30年度)

676 冊

主な利用者 ※個人が特定される場合は名前も

・隠岐汽船・内航船利用者(旅行者含む) ・島前高校生(通学・寮生ともに)
・キンセン(買い物・食事など)利用者

配架方針・特徴

不特定多数の方が利用。中央館での利用登録がない方の利用も多い。場所柄、本の紛失数も多いため、新刊や県図からの一括貸出本は配架せず、寄贈本・複本や文庫本が中心となっている。海士本や、旅に関連する本のコーナーもあり。

返却ボックスの利用度が高く、島内外の利用者が本館などで借りた本をここで返却している。すぐ一杯になるため、週一のチェックは欠かせない。除籍した雑誌や本のリサイクル・ボックスを設置しており、よく利用されている。

運営状況

毎週の返却本の回収と、月一の図書の入替えを心掛けている。

夏頃に新しい書架を3台設置したことで、配本数も増え分館らしくなった。

今年度は、主に文庫本を中心に本を配架。雑誌については、様子を見ながら種類を増やし、入替えている。

保健福祉センターひまわり図書分館



開設時期

-

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数

787 冊

貸出数(H30年度)

83 冊

返却数(H30年度)

77 冊

主な利用者

ひまわり利用者、ならびに、居住者

配架方針・特徴

老若男女が利用する施設であり、絵本・マンガ・雑誌も含めて幅広いジャンルの本を配架している。中央館で借りた本をひまわりで返却する方も多い。ホールでイベントなどが行われることが多く、先方の利便性のため書架は可動式になっている。

運営状況

月一で本の配架・返却本の回収を実施。ここ数年貸出数が減少している。配架や展示の工夫が必要である。

今年度は、高齢者向けの本を中心に入替え。明らかに古い本は回収しながら、今後も図書の入替えを図る。

菱浦地区公民館 図書分館



開設時期

2007年11月

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数

265 冊

貸出数(H30年度)

54 冊

返却数(H30年度)

58 冊

主な利用者

菱浦地区在住の方、女性

配架方針・特徴

利用されている方は女性が多いので、料理や生活に関する実用本や雑誌、小説を中心に配架。

運営状況

月1回を目安に本の入替えを行っている。

季節に応じたものを選び、オススメ本は表紙を見せて展示するなど、見やすいようにしている。

前年度比でみると貸出冊数は増加。

東地区公民館 図書分館



開設時期

2007年11月

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数

314 冊

貸出数(H30年度)

15 冊

返却数(H30年度)

22 冊

主な利用者

東地区在住の方、女性(年配の方が中心)

配架方針・特徴

中央図書館から近い分館ということもあってか、返却・貸出ともに少なめではあるが、巡回時の棚の乱れから公民館利用時に子どもから大人まで本を手にとっていただいている様子。

運営状況

月1回の頻度で巡回。貸出返却共に減少傾向にあるが、手に取っていただいている様子なので、冊数を多くするよりも本の表紙を見せて展示するなど、見やすく手に取りやすいように心がけている。

知々井地区公民館 図書分館



開設時期

2007年11月

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出リストに記入

蔵書数

142 冊

貸出数(H30年度)

105 冊

返却数(H30年度)

134 冊

主な利用者

知々井地区在住の方

配架方針・特徴

男性作家・女性作家を問わず、小説の貸出が多い。今年度は絵本、雑誌等の貸出が少なかつたため小説を中心にエッセイや手記、哲学書なども併せて配架している。

運営状況

月一回を目安に巡回。特定の方が借りられるケースがほとんどである。中央図書館や他分館で借りた本を、こちらの返却ボックスに返される方も多くある。貸出数・返却数はどちらも前年度比で考えると二倍の利用増加。

崎文化センター図書分館



開設時期

2007年11月

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数

179 冊

貸出数(H30年度)

97 冊

返却数(H30年度)

78 冊

主な利用者

崎地区在住の方

配架方針・特徴

時代小説を中心に小説の貸出が大半であるが、健康に関する実用本、女性作家の小説、エッセイや雑誌も配架。地区の方が持ち寄った本も並んでいる。

運営状況

月一回を目安に巡回。定期的な貸出人数は1～3名程度。前年度比で貸出数・返却数とも増加している。

けいしょう保育園 図書分館



開設時期

2008年

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

園児所有の読書手帖に記入

蔵書数	585 冊
貸出数(H30年度)	849 冊
返却数(H30年度)	— 冊

主な利用者

保育園児、保護者、職員

配架方針・特徴

読書習慣の定着を図る意味で保育園は重要な位置付けにあるので、多様な本と触れ合えるような棚づくりを心がけている。利用の中心は保育園児なので、絵本を中心にロングセラーのもの、季節にそったものや自然科学の本などを配架している。

また、保護者向けに子育てや教育、料理、手芸、エッセイなどの本を置き、親子で読書を楽しめる環境づくりを行っている。

運営状況

月一回の読み聞かせに併せて、本の入替を部分的に行っている。

保育園入り口付近に保護者向けの本を、入って正面と左手にある本棚に子ども向けの絵本を配架している。3歳児以上の利用が多い傾向にあり、利用する人としていない人に分かれている。

隠岐國学習センター 図書分館



開設時期

2015年6月

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

貸出リストに記入

蔵書数	398 冊
貸出数(H30年度)	58 冊
返却数(H30年度)	55 冊

主な利用者

島前高生、学習センタースタッフ、地域住民

配架方針・特徴

高校生を対象とした学習塾だが、地域開放しているスペースもある施設。主に高校生を意識した選書を行っているが、大人が読んで面白そうな本も置いている。修学旅行や夢ゼミなど、高校や学習センターのイベントに関連する本も配架。

運営状況

前年度に比べ、貸出数・返却数とも同程度。

学習センターの図書分館担当者と毎月定例会を行い、直近の高校や学習センターのイベントを共有したり、配架する図書の要望などをヒアリングし、選書の参考としている。スタッフの方々が、生徒と本の橋渡し役になってくださっていることもあり、徐々に生徒の貸出数も増えてきている。スタッフの方の利用も多い。今年度は、図書フェス企画として、学習Cスタッフに おすすめ本を教えもらい、ブックリストを作成した。

来年度への引継事項

- ・学習C・分館担当者: 倉恒さん(元高校の国語科の先生)、定例会は、第一水曜日14:00から。
- ・進路や職業に関する本は、良いものがあれば配架するようにしている。
- ・読むことが苦手な生徒もいるため、多読本の要望あり。

島前研修交流センター三燈 図書分館



開設時期

2015年6月

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

貸出リストに記入

蔵書数

431 冊

貸出数(H30年度)

37 冊

返却数(H30年度)

41 冊

主な利用者

島前高生、高校の先生など

配架方針・特徴

海士に関する資料、雑誌、専門書、エッセイ、文学など幅広い本を配架している。ハウスマスターに要望を聞いたり、高校生に選書してもらったりして、連携を取りながら配本している。

分館とは別に、ハウスマスター推薦図書がある。実用書中心で、貸出頻度が高い。

前年度に比べ、50冊ほど蔵書数が増加。

運営状況

二カ月に一回程度のペースで巡回している。

貸出数は前年度とあまり変わらず。巡回時の棚の状況を見ると、貸出リストへの記入まではいかないが、閲覧利用されている様子が伺える。

海士診療所 図書分館



開設時期

2016年4月

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数

144 冊

貸出数(H30年度)

43 冊

返却数(H30年度)

48 冊

主な利用者

通院している患者の方

配架方針・特徴

新しく購入した書棚(写真)と診療所内にある書棚の一部に配架。待合室という特性から、あまり分厚い本は置いていない。健康に関する実用本・エッセイを多めに配架。雑誌や絵本、写真集のような軽く読める、手にとってもらいやすい本を選んでいる。

雑誌の一部は、破損などを気しないで済むリサイクル本。

運営状況

雑誌、軽めの読み物などを中心に月1回くらいのペースで入れかえしている。

開設当初は閲覧のみとしていたが、利用者から貸出しをして欲しいと診療所に要望があったため、2017年12月より貸出を開始した。借りる人は本館へは足を運ばず、普段から本の宅配便や分館利用をしている人が多

村上家資料館 図書分館



開設時期

2016年5月

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

閲覧のみ

蔵書数

49 冊

貸出数(H30年度)

— 冊

返却数(H30年度)

— 冊

主な利用者

資料館を訪れる観光客、風と土との研修・事業に参加する町民と島外者

配架方針・特徴

分館立ち上げにあたり文化財担当者及び施設管理している「風と土と」と一緒に、分館設置の目的や選書等について協議した上で設置することができ良かった。分館スペースを資料館を訪れた観光客がくつろげる空間にしたという要望が出されたので、村上家・後鳥羽上皇・俳句・郷土に関する本を配架している。

運営状況

閲覧のみで分館を利用する人は主に観光客なので、本の入れ替えはほとんどしなかったが特に問題はなかった。風と土とのスタッフが本の整理等をしてくれるので、3か月に1回程度の巡回で運営ができた。

マリポートホテル図書分館



開設時期

2016年6月

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

閲覧のみ

蔵書数

324 冊

貸出数(H30年度)

— 冊

返却数(H30年度)

— 冊

主な利用者

宿泊客、ロビー利用の地域住民

配架方針・特徴

観光客に海士の滞在を充実して過ごしていただけるよう、郷土資料・ジオパーク関連本・エッセイ・文学・ビジネス書・雑誌・児童書などさまざまな本を配架している。設置当初、書架はロビー奥の階段付近に一台のみであったが、2018年にホテルより地域に開かれたホテルにしたいと要望があり、ロビーの充実を図るためロビー中央に書架を一台新たに追加した。

運営状況

ビジネスや観光目的の宿泊客を想定した選書を行っているが、よく利用されているようである。宿泊客から選書が良く、絵本もあり、とても良かったという声も届いている。ロビー中央にも書架を設置したことで、ロビーで過ごす宿泊客が増えたという報告があった。本があることでロビーが過ごしやすくなったのではないかと。閲覧のみなので、巡回は3ヶ月に1回程度としている。2020年にホテルがリニューアル予定で、海の見えるジオ施設内に分館を移動させる計画が進行中。

来年度への引継事項

5月の連休に絵本の追加の依頼があった、他に外国人の長期滞在者向けに洋書を一時的に配本した。今後、客層の変化に対応した選書が必要になってくると考えられる。

歯科診療所 図書分館



開設時期

2016年7月

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数	144 冊
貸出数(H30年度)	43 冊
返却数(H30年度)	48 冊

主な利用者

通院している患者の方

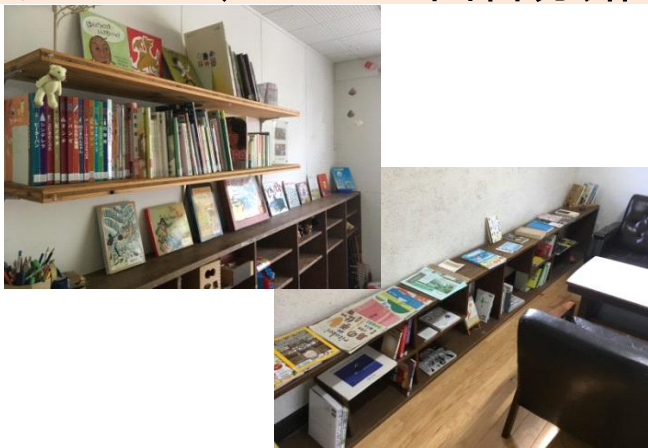
配架方針・特徴

畳の待合スペースに分館を設置しているため、雑誌や絵本、生活に関する本など手取りやすい本を多く配架している。貸出している方の多くが女性であるため、女性向けの本を中心としている。

運営状況

要望により、昨年度より返却ボックスを設置。返却冊数48冊となっている。貸出冊数も増加。歯科診療所で借りた本を本館で返却する人も見られる。あまり広くないスペースであるため蔵書数は少なめであるが、前年度より貸出冊数が増加しているため配架が滞らないように気を付けている。

あまマーレ／co-ba 図書分館



開設時期

(あまマーレ)2017年2月
(co-ba) 2017年9月

返却ボックスの有無

あり

貸出方法

貸出カードに記入

蔵書数	780 冊
貸出数(H30年度)	132 冊
返却数(H30年度)	— 冊

※貸出数はco-baでの貸出しを含む
返却本のカウントはしていない

主な利用者

子ども、保護者、その他一般

配架方針・特徴

子ども部屋に絵本、カフェコーナーの棚に大人向けの図書、コワーキングスペース「co-ba」にビジネス書や新刊雑誌などを配架している。あまマーレは親子連れの方を中心に利用されている。この利用実態を鑑みて、子ども向けに絵本や児童書、大人向けに暮らしにまつわる本や雑誌、育児書などを置いている。また「co-ba」は作業スペースや仕事場として使われる傾向が強いため、仕事に関係する本などを置いている。

運営状況

あまマーレに職員が常駐しているため、貸出・返却などについては協力して行っている。選書もあまマーレ職員が中心になって行っており、利用ニーズに合った適切な選書がなされている。貸出される本は絵本、料理やインテリア・手仕事やアートなどの本や雑誌、小説やエッセイとなっている。開設してから2年が経つ。料理や生活についての本、絵本の貸出が多い。

後鳥羽院資料館 図書分館



開設時期

2018年4月

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

閲覧のみ

蔵書数	44 冊
貸出数(H30年度)	— 冊
返却数(H30年度)	— 冊

主な利用者

資料館の来館者、観光客

配架方針・特徴

資料館を訪れる方が対象のため、資料館に展示している「後鳥羽院」「刀剣」を中心とした関連郷土資料を配本している。

後鳥羽院資料館を地域住民に知ってもらい利用してもらう為、また来館者がゆったり滞在できるスペースを設けたいという要望で分館が設置される。

運営状況

3ヶ月に1回巡回。郷土資料などを適宜追加している。来館者、職員などが閲覧利用している。

旧崎小 図書分館



開設時期

2018年9月

返却ボックスの有無

なし

貸出方法

閲覧のみ

蔵書数	29 冊
貸出数(H30年度)	— 冊
返却数(H30年度)	— 冊

主な利用者

崎カフェの利用者、イベント参加者

配架方針・特徴

崎カフェのオープンに合わせて分館開設し、本を配架したが、本年度内は旧崎小学校内でのカフェ運営がされていないため、分館としての機能は未だされていない。貸出開始は未定である。現在閲覧のみ。

運営状況

カフェでお茶を飲みながら気軽に読める、手に取れる本として大人向けに暮らしにまつわる本、エッセイや雑誌。子どもも来るであろうと想定し、絵本も配架。

喜多屋 図書分館



開設時期
2019年2月

返却ボックスの有無
なし

貸出方法
閲覧のみ

蔵書数	15冊
貸出数(H30年度)	—冊
返却数(H30年度)	—冊

主な利用者

コワーキングスペースの利用者、イベント客

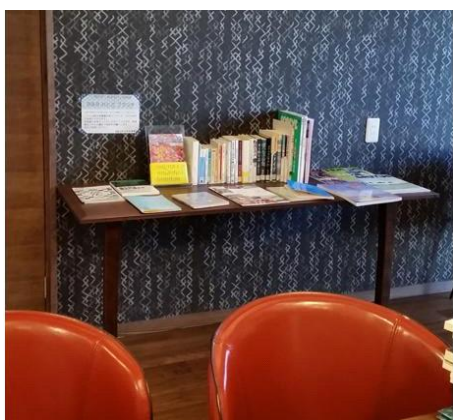
配架方針・特徴

コワーキングスペースとして地域に開放されている施設。WiFi環境が整備され、イベントも開催されている。施設にある本がメインで、図書館からは展示用に写真集や外国の絵本などを配架している。施設から図書館とコラボレーションしたいと要望があり分館設置となった。

運営状況

施設の方が本を選び、展示・管理を行っている。本の入替えは年に1～2回程度。

B&Bあとど図書分館



開設時期
2019年2月

返却ボックスの有無
なし

貸出方法
閲覧のみ

蔵書数	52冊
貸出数(H30年度)	—冊
返却数(H30年度)	—冊

主な利用者

宿泊客

配架方針・特徴

2018年オープンビジネス客中心のホテル。オープンに合わせ分館設置の要望がホテルよりあり設置に至る。地域資料を中心にエッセイ・文学・ビジネス書・雑誌を配架している。また、客室内にも数冊本を置く試みも始めている。

運営状況

地域資料・ビジネス書がよく利用されており、ロビーで過ごす際に本を読む姿が見られる。中央図書館と同じ方式のセルフカフェコーナーも有り、お茶を飲みながら本が楽しめる空間になっている。巡回は4ヶ月に1回。

来年度への引継事項

今後、客室や2階踊り場に本を追加していくか検討中。

平成 30 年度

海士町中央図書館年報

令和元年 10 月発行

編集発行 海士町中央図書館

〒684-0403

島根県隠岐郡海士町大字海士 1490 番地

TEL : 08514-2-2433

FAX : 08514-2-1633